

第1回子ども・子育て応援会議  
平成25年9月20日  
江戸川区子ども家庭部

## 「江戸川区子ども・子育て支援事業計画策定のための ニーズ調査」の概要（案）

江戸川区子ども・子育て支援事業計画の策定を目指して、幼児教育・保育・子育て支援事業の「量の見込み」の算出基礎とするために平成25年10月にニーズ調査を実施することといたしました。

調査票（案）の作成にあたっては、国が開催している子ども・子育て会議で示された「調査票のイメージ」を元に、江戸川区として必要と思われる事項を検討して作成しました。（今回の審議用に、国が量の見込みの推計上必須としている質問は青字で表記しています）

別紙の調査票（案）をご一読いただき、ご意見がございましたら当日の会議で頂きたいと存じます。

### 調査の概要

対象	就学前児童のいる保護者
件数	3,000世帯
抽出方法	住民基本台帳から無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査期間	平成25年10月10日（木）発送 10月31日（木）回答期限
調査項目	・家族の状況 ・保護者の就労状況 ・保育サービス（定期的・不定期）の利用状況、利用希望 ・子育て支援事業の利用状況、利用希望 ・職場の両立支援制度 ・放課後の過ごし方 ・子育ての意識や子育て環境 全体で20ページ以内
区域	江戸川区全体を小松川、中央、小岩、鹿骨、東部、葛西北、葛西南の7つの区域に分けて集計・分析し、計画策定の基礎資料とする。
結果公表	江戸川区子ども・子育て応援会議に報告 区ホームページで公表、区施設等で閲覧

# 江戸川区子ども・子育て支援事業計画 策定のためのニーズ調査

\*\*\*ご記入にあたってのお願い\*\*\*

調査票の中の「あて名のお子さん」とは、封筒に記載されているあて名のお子さんを示しています。

本調査票は、「お子さん」の日常の世話を主になさっている方が回答してください。

回答できない場合は、ご家族等が代わりに回答してください。

調査票にご回答いただきましたら、同封の返信用封筒に入れて、**10月31日(木)までに**ポストに入れてください。切手は不要です。

【 お問い合わせ先 】

江戸川区子ども家庭部 子育て支援課 計画係

電話：03 - 5662 - 0659 / ファックス：03 - 5662 - 4897

## あて名のお子さんご家族の状況について

問1 この調査に回答いただく方は、あて名のお子さんからみて、どなたですか。(1つに )

1. 父親                      2. 母親                      3. その他 (                      )

問2 あて名のお子さんの生年月を記入してください。(数字を記入)

平成 (                      ) 年 (                      ) 月生まれ

問3 あて名のお子さんを含め、お子さんは全部で何人いらっしゃいますか。(数字を記入)

2人以上の場合は、一番小さいお子さんの生年月を記入してください。

子どもは全部で (                      ) 人  
2人以上の場合              一番小さい子は平成 (                      ) 年 (                      ) 月生まれ

問4 現在、あて名のお子さんといっしょに暮らしているご家族は、あて名のお子さんからみた続柄でどなたですか。(あてはまるものすべてに )

単身赴任により一時的に別居している方も、同居家族としてお答えください。

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 父親   | 4. 祖父     |
| 2. 母親   | 5. 祖母     |
| 3. 兄弟姉妹 | 6. その他( ) |

問5 日ごろ、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに )

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる              |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる     |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる          |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. みてもらえる親族や友人・知人はいない              |

問6 現在のお住まいの地域は、どこですか。記入例を参考に、町名を記入してください。

町名( ) ( ) 丁目	記入例( 中央 ) ( 1 ) 丁目
--------------	--------------------

問7 現在のお住まいは、次のどれですか。(1つに )

- |                    |
|--------------------|
| 1. 持ち家の一戸建て(借地を含む) |
| 2. 持ち家のマンション       |
| 3. 一戸建て借家          |
| 4. 賃貸のマンション・アパート   |
| 5. 公社・公団などの賃貸住宅    |
| 6. 都営住宅・区営住宅       |
| 7. 社宅・公務員住宅等の貸与住宅  |
| 8. その他             |

問8 あて名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた続柄でどなたですか。(1つに )

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 4. 主に祖父母  |
| 2. 主に父親  | 5. その他( ) |
| 3. 主に母親  |           |

あて名のお子さんの保護者の就労状況について

問9 あて名のお子さんの父親について、現在の就労状況をお答えください。(1つに )

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
  2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
  3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない
  4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、育休・介護休業中である
  5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
  6. これまで就労したことがない
  7. 父親はいない
- 4 ページの問 10 へ

→ 問 9-3 へ

問9-1 「1～4」に をした方にうかがいます。週あたりの「就労日数」・1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、通勤にかかる時間（片道）をお答えください。（数字を記入）

日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
通勤にかかる時間は分単位で、ない場合は「0」を記入してください。

就労日数・時間：1週あたり（ ）日・1日あたり（ ）時間  
通勤にかかる時間：片道（ ）分

問9-2 「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に をした方にうかがいます。  
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（1つに ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問9-3 「5」または「6」に をした方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。  
（1つに 、（ ）内は数字を記入）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったときに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問9-4 「3.すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」方は、希望する就労形態をご回答ください。  
（1つに 、（ ）内は数字を記入）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
2. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）  
1週あたり（ ）日・1日あたり（ ）時間

問10 あて名のお子さんの母親について、現在の就労状況をお答えください。(1つに )

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない
7. 母親はいない

→ 問10-3へ

5 ページの問11へ

問10-1 「1～4」に をした方にうかがいます。 週あたりの「就労日数」・1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」、 通勤にかかる時間（片道）をお答えください。（数字を記入）

日数や時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。  
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
通勤にかかる時間は分単位で、ない場合は「0」を記入してください。

就労日数・時間：1週あたり（ ）日・1日あたり（ ）時間  
通勤にかかる時間：片道（ ）分

問10-2 「3」または「4」（パート・アルバイト等で就労している）に をした方にうかがいます。  
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。（1つに ）

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（フルタイム以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（フルタイム以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問10-3 「5」または「6」に をした方にうかがいます。就労したいという希望はありますか。  
（1つに 、（ ）内は数字を記入）

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

問10-4 「3.すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」方は、希望する就労形態をご回答ください。  
（1つに 、（ ）内は数字を記入）

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
2. パートタイム、アルバイト等（フルタイム以外）  
1週あたり（ ）日・1日あたり（ ）時間

あて名のお子さんの平日の「定期的な保育サービス」の利用状況等について

【「定期的な保育サービス」とは、月単位で定期的に利用しているサービスを指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問 11-1 に示したサービスが含まれます。】

問11 あて名のお子さんは現在、平日に幼稚園や保育園などの「定期的な保育サービス」を利用していますか。(1つに )

1. 利用している

2. 利用していない

7 ページの問 13 へ

問11で「1.利用している」に をした方にうかがいます。

問11-1 平日にどのような保育サービスを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているサービスをお答えください。(あてはまるものすべてに )

1. 幼稚園（通常就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育園（国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもの）
4. 保育ママ（57日目～1歳未満のお子さんを家庭的な環境の中で預かるサービス）
5. 認証保育所（認可保育園ではないが、東京都が認証した保育所）
6. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かるサービス）
9. その他（ )

問11-2 平日に定期的に利用している保育サービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。それぞれ1週間あたり何日、1日あたり何時～何時までをお答えください。(数字を記入)

時間は、(例)8時～18時のように、24時間制で記入してください。

現在

1週間あたり( )日 ・ 1日あたり( )時～( )時まで

希望

1週間あたり( )日 ・ 1日あたり( )時～( )時まで

5ページの問11で「1.利用している」に をした方にうかがいます。

問12 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで問11-1で をした保育サービスを利用できなかったことはありますか。(1つに )

1. あった

2. なかった

8ページの問14へ

問12-1 「1.あった」に をした方にうかがいます。その際、この1年間に行った対処方法として、あてはまるものすべてに をし、それぞれの日数(おおよそ)を記入してください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

- |                             |        |
|-----------------------------|--------|
| 1. 父親が仕事を休んだ                | 年間( )日 |
| 2. 母親が仕事を休んだ                | 年間( )日 |
| 3. (同居者を含む)親族・友人に子どもをみてもらった | 年間( )日 |
| 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた | 年間( )日 |
| 5. 病児・病後児の保育を利用した           | 年間( )日 |
| 6. ベビーシッターを利用した             | 年間( )日 |
| 7. ファミリー・サポート・センターを利用した     | 年間( )日 |
| 8. 仕方なく子連れで仕事をした(在宅勤務等を含む)  | 年間( )日 |
| 9. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた        | 年間( )日 |
| 10. その他( )                  | 年間( )日 |

問12-2 1)または「2」に をした方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい」と思いましたか。

(1つに )

サービス利用にあたっては、1日4,200円の利用料がかかり、利用前に受診が必要です。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい

( )日

8ページの  
問14へ

2. 利用したいと思わない

問12-3 「2.利用したいと思わない」に をした方にうかがいます。そう思う理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに )

1. 親が仕事を休んで対応する
2. 他人に看てもらうのは不安
3. サービスの質に不安がある
4. サービスの利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用方法がわからない
7. その他( )

5ページの間11で「2.利用していない」に をした方にうかがいます。

問13 平日に定期的に保育サービスを利用していない理由は何ですか。主な理由としてあてはまるものすべてに をしてください。

1. 利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、父親か母親が就労していない等の理由で）
2. まだ子どもが小さいため（ \_\_\_\_\_ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、保育サービスに空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由でサービスを利用できない
7. 利用したいが、希望する時間帯の条件が合わない
8. 利用したいが、サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
9. その他（ \_\_\_\_\_ )

## 定期的な保育サービスの利用料

		平日	土・日
1	幼稚園	私立幼稚園：月額 5,000 円程度 区立幼稚園：月額 3,000 円 区の保護者負担軽減補助後の金額です。	土曜日：多くはお休みですが、一部実施している園もあります。 日曜日：現在実施している園はありません。
2	幼稚園の預かり保育	1回 500 円程度 各園により時間や料金は異なります。	土曜日：一部実施している園もあります。 日曜日：現在実施している園はありません。
3	認可保育園	平均的な世帯(D5 階層の場合) ・3歳未満児 月額 19,100 円 ・3歳 月額 12,700 円 ・4歳以上 月額 12,600 円 世帯の収入額により異なります。 延長保育料は別途かかります。	土曜日：左記に含みます。 日曜日：現在実施していません。
4	保育ママ	基本時間：月額 17,000 円 時間外保育：1時間 400 円 (7:30～8:30、17:00～18:00)	土曜日：左記に含みます。 日曜日：現在実施していません。
5	認証保育所	3歳未満 月額 50,000 円程度 3歳以上 月額 45,000 円程度 各施設・保育時間により異なります。	土曜日：一部実施している園もあります。 日曜日：現在実施している園はありません。
6	認定こども園	園の種類により異なります。	
7	小規模な保育施設	新たな施設類型のため、現在江戸川区内にはありません。 今後の施設整備や料金などは未定です。	
8	事業所内保育所	各事業所により異なります。	
9	ファミリー・サポート・センター	1時間 800 円(基本時間 8:00～19:00) 1時間 900 円(基本時間外)	土曜日：1時間 800 円 日曜日：1時間 900 円

施設により上記の他に給食等実費の負担があります。  
平成27年度以降の子ども・子育て支援新制度での保育料は未定です。

すべての方にうかがいます。

あて名のお子さんの「定期的」な保育サービスの利用希望について

**問14** 利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の保育サービスとして、現在、「定期的」に利用したいと考えるサービスをお答えください。(あてはまるものすべてに)  
これらのサービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。(上表参照)

1. 幼稚園(通常の就園時間の利用)
2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育園(国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けたもの)
4. 保育ママ(57日目～1歳未満のお子さんを家庭的な環境の中で預かるサービス)
5. 認証保育所(認可保育園ではないが、東京都が認証した保育所)
6. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)
7. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合し、区の認定を受けた定員概ね6～19人の施設)
8. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
9. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かるサービス)
10. その他( )
11. 平日に定期的に利用したいサービスはない・現在は必要ない



あて名のお子さんの「不定期の」保育サービスや宿泊を伴う一時的な保育等の利用について

問17 あて名のお子さんについて、次のような、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用しているサービスはありますか。ある場合は、あてはまるものにすべてをし、それぞれの1年間の利用日数(おおよそ)も記入してください。

- |   |        |
|---|--------|
| 1. 一時保育<br>(私用など理由を問わず保育園等で一時的に子どもを保育するサービス)          | 年間( )日 |
| 2. 幼稚園の預かり保育<br>(通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち、不定期に利用する場合のみ) | 年間( )日 |
| 3. ファミリー・サポート・センター<br>(地域住民が子どもを預かるサービス)              | 年間( )日 |
| 4. ベビーシッター  | 年間( )日 |
| 5. その他( )   | 年間( )日 |
| 6. 利用していない  |        |

問17-1 「6.利用していない」に をした方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。  
(あてはまるものすべてに )

- 特に利用する必要がない
- 利用したいサービスが地域にない・サービスの空きがない
- サービスの質に不安がある
- サービスの利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
- 利用料がかかる・高い
- 利用方法がわからない
- 自分がサービス対象者になるのかわからない
- サービスの利用方法(手続き等)がわからない
- その他( )

不定期な保育サービスの利用料

		平日
1	私立保育園(一時保育)	半日 2,000 円、1日 4,000 円程度
2	認証保育所(一時預かり)	1時間 1,000 円程度
3	幼稚園の預かり保育	1回 500 円～1,000 円程度
4	ファミリー・サポート・センター	1時間 800 円(基本時間外 900 円)

問18 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらいサービスを利用する必要があると思いますか。ある場合は、あてはまるものすべてにをし、必要な日数の合計と、目的別の内訳の日数を記入してください。

サービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります（10ページの表参照）。

1. 利用する必要がある	計（ ）日
私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）リフレッシュ目的	（ ）日
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院	（ ）日
不定期の就労	（ ）日
その他（ ）	（ ）日
2. 利用する必要はない	

問19 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（1つに）

1. あった（預け先がみつからなかった場合も含む）      2. なかった      12 ページの問 20 へ

問19-1 「1.あった」に をした方にうかがいます。この1年間の対処方法としてあてはまるものすべてにをし、それぞれの日数（おおよそ）も記入してください。

1. （同居人を含む）親族・知人にみてもらった	年間（ ）日
2. 子どもショートステイ（そよ風松島荘）を利用した	年間（ ）日
3. その他の宿泊付き保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	年間（ ）日
4. 仕方なく子どもを同行させた	年間（ ）日
5. 仕方なく子どもだけで留守番させた	年間（ ）日
6. その他（ ）	年間（ ）日

問19-2 「1.（同居人を含む）親族・知人にみてもらった」に をした方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。（1つに）

1. 非常に困難      2. どちらかという困難      3. 特に困難ではない

## あて名のお子さんの子育てひろばの利用について

【子育てひろばとは、子育て相談や親同士・子ども同士の交流・情報交換の場、子育て講座や講習の開催などを行っている地域の子育ての拠点です。】

問20 あて名のお子さんは、現在、江戸川区で実施されている以下の子育てひろばを利用していますか。  
(利用している子育てひろばすべてに )

1. 共育プラザの子育てひろば
2. グリーンパレスの子育てひろば
3. 子ども家庭支援センター「こどものへや」
4. 堀江・臨海らっこルーム
5. ベーテルひろば
6. 健康サポートセンター 子育てひろば
7. 中葛西子育てひろば
8. 親子ひろばあいあい(区立幼稚園で実施)
9. コミュニティ会館の子育てひろば
10. 利用していない

問20-1 「1～9」に をした方にうかがいます。子育てひろばの利用頻度はどのくらいですか。  
「1～9」をあわせた、おおよその利用回数(頻度)を記入してください。

1週間あたり( )回 もしくは 1カ月あたり( )回程度

問21 問20のような子育てひろばについて、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。1つに をして、希望がある場合はおおよその利用回数(頻度)を記入してください。

利用料金は無料です(ベーテルひろばは、保険料など(1人1回100円)が必要)

1. 利用していないが、今後利用したい  
1週間あたり( )回 もしくは 1カ月あたり( )回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
1週間あたり( )回 もしくは 1カ月あたり( )回程度
3. 利用したいとは思わない

小学校就学後の放課後の過ごし方について

問22 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてにをし、それぞれ希望する週当たり日数を記入してください。

また、「5.すくすくスクール学童クラブ登録」に をした方は、利用を希望する時間も、(例)18時のように、24時間制で記入してください。

- 1:「すくすくスクール」: 地域の方々の協力を得て、放課後や土曜日に小学校で自由な活動ができます。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が17時まで参加でき、育成料は無料です。
- 2:「すくすくスクール学童クラブ登録」: 保護者が就労等により放課後留守になる家庭の児童で、出欠確認等が必要な場合、登録していただきます。放課後や土曜日に参加でき、平日は就労時間によって18時まで延長できます。登録にあたっては月額4,000円の育成料がかかります。

- |                             |             |
|-----------------------------|-------------|
| 1. 自宅                       | 週( )日       |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅              | 週( )日       |
| 3. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など) | 週( )日       |
| 4. すくすくスクール 1               | 週( )日       |
| 5. すくすくスクール学童クラブ登録 2        | 週( )日       |
|                             | 下校時から( )時まで |
| 6. その他(図書館、公園など)            | 週( )日       |

問23 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてにをし、それぞれ希望する週当たり日数を記入してください。

また、「5.すくすくスクール学童クラブ登録」の場合には、利用を希望する時間も、(例)18時のように、24時間制で記入してください。

だいたいのことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

- |                             |             |
|-----------------------------|-------------|
| 1. 自宅                       | 週( )日       |
| 2. 祖父母宅や友人・知人宅              | 週( )日       |
| 3. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など) | 週( )日       |
| 4. すくすくスクール 1               | 週( )日       |
| 5. すくすくスクール学童クラブ登録 2        | 週( )日       |
|                             | 下校時から( )時まで |
| 6. その他(図書館、公園など)            | 週( )日       |

すべての方にうかがいます。

育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について

問24 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。父親、母親それぞれについてお答えください。取得していない方はその理由を下の表から選んで番号を記入してください。

父子家庭の方は のみ、母子家庭の方は のみご回答ください。

父親（1つに ）	母親（1つに ）
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した（取得中である）	2. 取得した（取得中である）
3. 取得していない	3. 取得していない
<p>（取得していない理由 下の番号を選んで記入してください。（いくつでも）</p>	<p>（取得していない理由 下の番号を選んで記入してください。（いくつでも）</p>

問25へ

1. 職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した
15. その他（ ）

問24で「2.取得した（取得中である）」に をした方にうかがいます。

該当しない方は17ページの間26へ

問25 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。父親、母親それぞれについてお答えください。

父親（1つに ）	母親（1つに ）
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である 問25-6へ	2. 現在も育児休業中である 問25-6へ
3. 育児休業中・育児休業終了時に離職した 問26へ	3. 育児休業中・育児休業終了時に離職した 問26へ

問25で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に をした方にうかがいます。

父母の双方とも取得した方は、最後の育児休業取得者が復帰した（する）時のことをお答えください。

問25-1 育児休業から職場に復帰したタイミングと状況は、次のどれにあてはまりますか。（1つに ）

1. 年度初めの認可保育園入園に合わせて復帰した
2. 年度初めの認可保育園入園を希望して、1～2月頃復帰して一時的に認可外保育施設に入園した
3. 年度初めの認可保育園入園を希望して復帰したが、実際には認可保育園には入園できなかった
4. それ以外だった

問25-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何カ月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月の時までとりたかったですか。（数字を記入）

実際の復帰時期：（ ）歳（ ）カ月

希望の復帰時期：（ ）歳（ ）カ月

問25-3・4は、問25-2で「実際の復帰時期」と「希望の復帰時期」が異なる方にうかがいます。同じだった方は16ページの間25-5へ

「希望」より早く復帰した方（実際の復帰時期が希望の復帰時期より早い方）にうかがいます。

問25-3 希望より早く復帰した理由は何ですか。（あてはまるものすべてに ）

1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰をする必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他（ ）

「希望」より遅く復帰した方（実際の復帰時期が希望の復帰時期より遅い方）にうかがいます。

問25-4 希望より遅く復帰した理由は何ですか。（あてはまるものすべてに ）

1. 希望する保育園に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他（ ）

15ページの問25で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」に をした方にうかがいます。

問25-5 育児休業から職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。父親、母親それぞれについてお答えください。利用しなかった方はその理由を下の表から選んで番号を記入してください。

父親（1つに ）	母親（1つに ）
1. 利用した 2. 利用しなかった （利用しなかった理由 下の番号を選んで記入してください。（いくつでも））	1. 利用した 2. 利用しなかった （利用しなかった理由 下の番号を選んで記入してください。（いくつでも））
<div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;">           1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった            2. 仕事が忙しかった            3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる            4. 短時間勤務にすると保育園の入園申請の優先順位が下がる            5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した            6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった            7. 子育てや家事に専念するため退職した            8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）            9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった            10. その他（ ）         </div>	

15ページの問25で父母のどちらかが「1」または「2」に をした方にうかがいます。

問25-6 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があり、また復帰時に必ず利用できるサービスがある場合に、お子さんが何歳何カ月の時まで、休暇の取得を希望しますか。  
 （数字を記入）

（ ）歳（ ）カ月

問25-7 問25-6が、3歳より短かった方にうかがいます。

お子さんが3歳になるまで休暇を取得しない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに ）

1. 職場に休暇をとりにくい雰囲気がある
2. 仕事が忙しい
3. 仕事に早く復帰したい
4. 仕事に戻るのが難しくなる
5. 昇給・昇格などが遅れそう
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育園等に預けて子どもを集団生活に慣れさせたい
8. その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問26 仕事をしながら安心して子育てをするために、企業などに充実・強化してほしいことは何ですか。働いていない方も、働いた場合を想定してお答えください。(あてはまるものすべてに )

1. 同僚や上司の理解
2. 妊娠中の通勤・就労などへの配慮(時差出勤など)
3. 産前産後休暇制度
4. 育児休業制度
5. 育児休業中の給与保障
6. 子どもの看護休暇制度
7. 子どもの行事や保護者会等のための休暇制度
8. 短時間勤務制度
9. 在宅勤務制度
10. フレックスタイム制度
11. 始業・終業時刻の繰り上げ・繰り下げ制度
12. 残業の免除
13. 出産や子育てによる退職者の再雇用
14. 事業所内の保育施設の設置
15. その他( )
16. わからない
17. 特にない

ここからは、あて名のお子さんに限らず、ご家庭のすべてのお子さんについてうかがいます。

#### 子育てや子育て環境について

問27 あなたは、子育てをどのように感じていますか。(1つに )

1. 楽しいと感じることの方が多い
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
3. つらいと感じることの方が多い
4. わからない

**問28 子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。(あてはまるものすべてに...)**

1. あなたの配偶者(パートナー)
2. あなたの親
3. その他の家族・親族
4. 友人・知人
5. 近所の人
6. 保育園や幼稚園等の保育施設の職員
7. 子ども家庭支援センターの職員
8. 健康サポートセンターの職員
9. 子育てひろばの職員
10. 民生委員・児童委員
11. かかりつけの医師
12. その他( )
13. 気軽に相談できる人はいない

**問29 あなたには、同じくらいの年齢の子どもを持つ親どうしの付き合いがどのくらいありますか。(あてはまるものすべて...)**

1. 子育てのことを相談したり、助けあったりする仲間がいる
2. 一緒に子どもを遊ばせたり、話しあったりする友人がいる
3. 保育園や幼稚園の送り迎えの際や子育てひろばなどで話をする人がある
4. あまり付き合いはない

**問30 子を持つ親にとって、身近な地域にどのような活動があるとよいと思いますか。(あてはまるものすべてに...)**

1. 子育ての悩みを気軽に相談できるような活動
2. 子育てをする親同士の仲間づくりを支援してくれる活動
3. 子どもとの関わり方やしつけ方を教えてくれる活動
4. 同年代の子ども同士が交流できる活動
5. 異世代の子どもや高齢者など世代間の交流ができる活動
6. 子どもに遊びを教えてくれる活動
7. 買い物の間や不意の外出の時などに子どもを預ってくれる活動
8. ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替え等の場を提供してくれる活動
9. 子育て家庭の家事を支援する活動
10. 子どもと遊んでくれる活動交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動
11. 公園などの花壇や樹木の管理、清掃等の美化活動
12. その他( )
13. 特になし

問31 江戸川区の子育て支援に関する情報は、どこから（どのように）入手できるとよいと思いますか。  
(あてはまるものすべてに )

1. 区のホームページ・メールニュース
2. 広報えどがわ
3. 区が発行する冊子
4. 区役所や地区の事務所（区民館）
5. 母子手帳配布や健診等の機会を通じて
6. 町会・自治会の回覧板
7. 子ども家庭支援センター
8. 健康サポートセンター
9. 子育てひろば
10. 保育園や幼稚園
11. その他（ )

問32 あなたは、今後も江戸川区で子育てをしていきたいと思いませんか。(1つに )

1. ずっと江戸川区で子育てをしていきたい
2. 当分の間は江戸川区で子育てをしていきたい
3. できれば区外に転居したい
4. 近いうちに区外に転居するつもり
5. わからない

問33 あなたが、子育てのために重視したい環境、子育てしやすくするために必要と考える環境は何ですか。(あてはまるものすべてに )

1. 子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている
2. 子育てを支援するサービスや施設が整っている
3. 子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っている
4. 学校等の地域の教育環境が整っている
5. 子育てを支援してくれる親などが身近にいる
6. 子育てに協力・支援してくれる、地域のつながりがある
7. 保育サービスや職場の支援など、子育てと仕事の両立を支援する環境が整っている
8. 子育てしやすい住宅・住環境が整っている
9. 治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている
10. 親子連れでも外出しやすい道路・交通機関などが整備されている
11. その他（ )

問34 江戸川区での現在のあなたの子育て環境について、実際にはどのように感じていますか。  
 ( ~ について、それぞれ1つに )

	1. とても 思う	2. どちらか という 思う	3. どちらか という 思わない	4. あまり 思わない
子どもがのびのび遊べる公園・広場などが整備されている	1	2	3	4
子育てを支援するサービスや施設が整っている	1	2	3	4
子どもの健診や医療を受けやすい体制が整っている	1	2	3	4
学校等の地域の教育環境が整っている	1	2	3	4
子育てを支援してくれる親などが身近にいる	1	2	3	4
子育てに協力・支援してくれる、地域のつながりがある	1	2	3	4
保育サービスや職場の支援など、子育てと仕事の両立を支援する環境が整っている	1	2	3	4
子育てしやすい住宅・住環境が整っている	1	2	3	4
治安がよいなど、子どもにとって安心・安全な環境が整っている	1	2	3	4
親子連れでも外出しやすい道路・交通機関などが整備されている	1	2	3	4
全体的にみて、江戸川区は子育てしやすい環境である	1	2	3	4

問35 最後に、子育て・子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

調査票は、返信用封筒に入れ、10月31日(木)までにポストに入れてください。